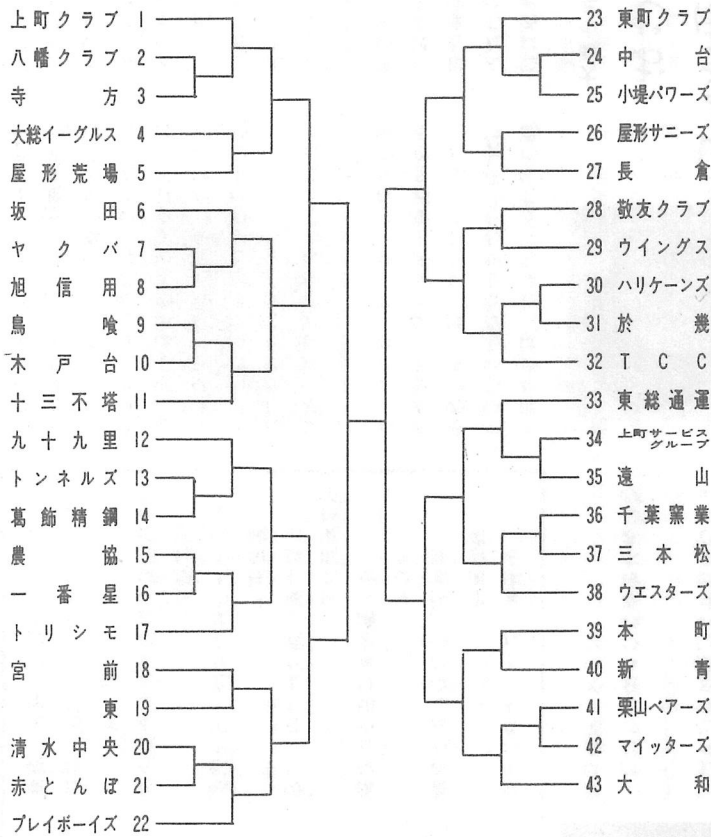


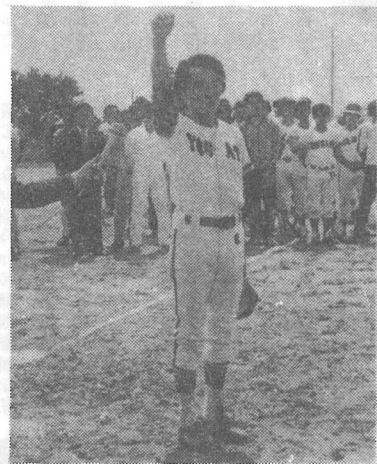
野球大会組合せ



春季野球大会はじまる

町長杯めざして43チーム

第二回春季町内野球大会は、好天にめぐまれた五月十三日町運動広場で開会し、八幡クラブ対寺方戦を皮切りに、約一カ月間に渡る熱戦の幕をあげました。今大会には、町内各地区・事業所から四十三チームが参加、町長杯めざして白熱した好試合が予想されます。町民の皆さんの暖かい応援をお願いします。



力強く選手宣誓(鈴木孝さん・八幡チーム)

草木が自然界で一斉に萌え出すと、人間もなぜか活力が盛んになります。本年も野球連盟の役員の方々のお骨折りにより恒例の春季野球大会が、五月十三日から開催される運びとなりました。今回は参加チームも四十チームを超え、試合を消化するために会場の確保や日程の編成などで、主催者側も大変苦労されたようで、言わば盛會がもたらした嬉しい悲鳴とも言わなければならないか。チーム名も、いかに町の野球チームらしく地域や戦場名ずばりのもの、自信の程を誇示するもの、腕前をユーモラスに表現するもの等色々あつて試合ぶりも想像でき、思わず微笑を誘われます。これらのチームが日頃練磨の技量を発揮すべく、名誉をかけて熱戦を展開する訳です。奥さんの子供を従えての応援があるかと思うと、技量はともあれ、せめてヤジで勝とうとはかり痛烈なヤジの応酬を繰りひろげるチームなどもあつて、誠に草野球ならではの風情であります。



町野球大会に想う

教育長 小高猶次

苦しみを伴う努力を通して強い意志や忍耐力を養うことができます。このようにスポーツは、体力の増進と精神の陶冶の両面を含む全人的活動であると認識することができ、町内に四十有余の野球チームが存在して、日夜練習に励んでいることは、青少年健全育成の上からも、また地域社会の融和を図る上からも、誠に貴重な事だと思えます。

この上は一千名の若人の参加する町野球大会の益々の盛會と、明るい町づくりに寄与できる青年の育成の場となることを祈念します。

草木が自然界で一斉に萌え出すと、人間もなぜか活力が盛んになります。本年も野球連盟の役員の方々のお骨折りにより恒例の春季野球大会が、五月十三日から開催される運びとなりました。今回は参加チームも四十チームを超え、試合を消化するために会場の確保や日程の編成などで、主催者側も大変苦労されたようで、言わば盛會がもたらした嬉しい悲鳴とも言わなければならないか。チーム名も、いかに町の野球チームらしく地域や戦場名ずばりのもの、自信の程を誇示するもの、腕前をユーモ

たのが昭和五十一年十一月の頃でした。待望の野球場ができたというところで、それからと云うものは、続々と野球チームが誕生し、野球連盟も結成されました。そして春秋二回、連盟主催の大会が開催できるまで発展してきていることは、関係者の一人として本当に喜ばしい限りであります。

さて、スポーツは、単に健康や体力の維持増進を図るだけでなく、情緒的な安定や人間の成長に役立つことも多いと言われております。スポーツを通して公正や協力やルール尊重の精神を会得し、時には